

第556回 月例川崎マラソンと

12月は
第4日曜日



それ以外の月は
最終日曜日



主催：新日本スポーツ連盟 川崎市連盟

発行責任者 佐藤 静雄

編集 集「河原版」編集委員会

〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町2-1332 B F-1
新日本スポーツ連盟川崎市連盟

(連絡先) Eメール：kawasaki@yg.qee.jp

月例終了当日の問合せは市連盟事務所 044-433-1120へ

郵便振替での棄権届は 下記へ

名義：新日本スポーツ連盟RC 番号：00260-4-33100

URLは <http://kawasaki.qee.jp/>

＊今日の予定

スタート時間

子ども1k	8:30
1k	8:45
3k	9:00
5k	9:40
10k	10:30

- ＊レースの進み具合でスタート時間の変更があります。
- ＊受付、次月棄権受付は10:30までです。
- ＊次回の月例マラソンは2022年7月31日

各種スポーツ大会の復活開催が広がる中で

～多摩川マラソンコースでの各種大会の復活開催をめざして～

新型コロナウイルスの感染が始まり2年半、国民の自主的な行動制限や感染防止対策が続ききました。

この間スポーツ活動では、1年延期の東京オリンピック・パラリンピックはほとんどが無観客開催で強行されました。学校の部活動をはじめ各スポーツ団体の活動と大会開催など大きな制限を受けました。川崎市連盟の各種目・クラブ活動も大きな制限の中で工夫した活動で継続しています。

川崎市連盟主催や共催する大会・行事では、月例川崎マラソンはコロナ感染防止対策の運営で継続していますが多くの大会・行事が2年間で中止となりました。特にランニング愛好者に親しまれ多くの参加をいただいていた第43回河原駅伝、第17回チャレンジフルマラソン、第49回新春マラソンが2年間開催できませんでした。このうち河原駅伝を10月23日(日)、チャレンジフルマラソンを11月23日(水・祝日)に開催予定で準備を進めています。大会案内が出来次第お知らせします。

コロナ感染数は減少傾向にありますがそのスピードは鈍化していると言われています。状況を注視しながら各種大会の復活開催を実現したいと思えます。

川崎市連盟理事長 石川 正士

コロナ感染予防の大会運営にご協力を

1. 新型コロナウイルス感染症拡大を避けるために①身体的距離の確保、②マスク着用、手洗い(アルコール等の消毒)、③3密(密集、密接、密閉)を避けることを基本的に運営を行う。
2. 受付については、人との間隔、マスク、消毒を徹底し、バーコードの読み取りによって受付完了、参加費はお釣りのないよう準備してください。
3. 参加条件については、当日検温し37.5℃以上の発熱、風邪、体調不調の場合は参加できません。
4. スタートは一人ひとり時差スタートとなりますので、距離を保ちながら1列に並んでください。
5. スタートとゴール後に各自でバーコードを読み取り器で読み取らせてください
6. ゴール後も距離を保ちながら整列してください。
7. 終了後会場付近での飲食はご遠慮ください。
8. 種目は1k、3k、5k、10kです。w BGT 28度以上の場合は1k、3kのみとなります。31度を超えた場合には熱中症予防のため中止となります。
9. 時差スタートとなることから記録発表はホームページと次回月例となります。表彰も次回月例です

月例川崎マラソン実行委員会



5月月例表彰
第555回
5月22日

◇300回連続出場賞

1327 藤山 重行

◇100回連続出場賞

2049 佐々木博美

◇75回連続出場賞

6465 増田 湊斗

7709 斎藤 大

7717 相良 奏汰

7732 森 健一

◇500回連続出場賞

9348 外川 陽向

9349 外川 大和

9397 伊藤 雅浩

3427 森本 咲希

◇300回連続出場賞

10105 鮎子田昌広

10110 阿部 航己

10135 中村 学

◇15回連続出場賞

287 野口 信弘

(2022年2月)

10617 梶下 直俊

10746 モリス ジェームス

10810 山口 昇太

10813 留目 有

10819 徳世 潤

3336 松山 愛子

(2022年2月)

3416 永原 好美

4131 留目 妃奈

◇9回連続出場賞

10130 西 晴仁

10900 片桐 悠

4183 片桐 妃菜

10418 大谷 悠真

(2022年4月)

◇4回連続出場賞

9730 仙石 光男

10791 栗原 猛

10795 辻 晃佑

11070 甲斐谷 龍一

11075 木村 春翔

11079 芦澤 宏明

11080 芦澤 尚仁

11091 丸山 勝彦

11097 福島 天空

3865 軍司 和佳子

(敬称略)



第555回月例スナツプ

写真・インタビュー 中山 浩明

1. なかま 111121 11122 9551 9814
みんな、下平間からきました。月例川崎マラソンは、9814さん、10回目、9551さんは、5回目、11121さんと11122さんは3回目の参加になります。全員、「平間」のというサッカーチームに入っています。サッカーの練習は、土曜日と日曜日です。今日も月例川崎マラソン1kmのあと、すぐに練習に行きます。サッカーの練習の前に、ここで1km走るのはいい運動になっています。すごい雨の日以外は、必ず練習があります。ぼくたちのチームはけっこう強くて、今、川崎区から麻生区のサッカーチームが集まって「川崎信用金庫杯」という大会の予選に出場していますが、勝ち続けています。それぞれの一言「今までサッカーの試合で5点いれた。目標は10点以上得点すること。」「2チームに分かれて練習しているが、早く上のチームにいきたい」「いつも走っていて楽しい。」「1kmのタイムが速くなるのがうれしい。」

2. 4183 4239 10903 11008

近くの保育園に通っています。みんな年中さんです。それぞれ5〜8回目の参加になります。近くの公園に散歩に行くとき、そこで走ったりすることもあります。バレー、スイミング、英語などにも通っています。「たのしかった。」「ちよつとつかれた。」「ともだちといっしょに走れてうれしい。」「ふだんは走らないけど、ここではがんばる。」

3. 高速ランナー 4452

走歴は20年になります。ランニングは5年間、ブランクがあつて先月から再開しました。住まいが新川崎なので、ふだんは新川崎の周りを走っています。月例川崎マラソンもまだ調子が出ずにかなりしんどかったです。自己計測で、今日

は1kmが2分58秒、3kmは10分11秒で息があがつてしまいました。これから5km・10kmも走りますがどうなるか見当が付きません。チームは「ハートブレイク」で、全体の通常の練習場所は「大和陸上競技場」ですが、最近では日産スタジアム近辺を走っています。月間400〜500kmは走ります。フルのベストは「福岡国際マラソン」で記録した2時間32分です。今年3月には、ランナー30回くらい出場しています。今年3月には、ランナーズ主催の「チャレンジフルマラソン」を走りましたが、2時間41分でした。目標は自己ベストを更新することですね。今後のレース予定はないので、小学1年生の息子と一緒に暫くは月例川崎マラソンに専念します。

4. チーム 「Mアカデミー」 11070

六郷トラックを練習場所に行っているMアカデミーのメンバーです。月例川崎マラソンは、5回目の参加になります。タイムは徐々に縮まっています。チームの練習は、夏は100mや走り幅跳び、冬は2kmや、200m・800mのインターバルなどを中心に行っています。特に800mのインターバルはかなりきついです。先週、この古市場でワールドランナーズジャパン主催の「チャリティーリレーFORアフリカ」というアフリカ支援の大会が開催されて、参加し、うちのチームが準優勝しました。

5. 母子ランナー 2139 2140

月例川崎マラソンはお母さんは90回以上、娘さんは50回目の参加になります。新川崎にお住まいです。お母さんは娘さんが生まれた時に走りはじめました。ふだんは、家のまわりを平日・休日問わず3km〜5kmくらい走っています。娘さんは、お母さんに勧められて走り始めました。今は高校1年生です。中学生の時はテニス部に所属していましたが、高校生になってからはランニング中心になりました。先月、等々力競技場で川崎市陸上競技連盟主催の3000mのレースに参加し、12分44秒で走る事ができました。目標は母子で10kmのレースに出場することです。



Table with 2 columns: Category and Count. Includes '第555回の参加者' and '2022.5.22'.

Table with 2 columns: Category and Count. Includes '2021実参加者累計' and '前年同期'.

Table with 2 columns: Weather Data and Time. Includes '気象データ' and '10:00'.

スタツプ紹介 アメリカからのボランティア 滝野麻里(たきのまり)さん
アメリカのテキサス州在住です。実家が川崎なので、この月例川崎マラソンはずいぶん前から知っていました。私自身は、アメリカのランニングクラブに所属して趣味で走っています。当地でボランティア活動もしています。日本とアメリカの違いで一番大きいと思うところは、アメリカの一般の人が参加する大会では、ほとんどランナーが楽しみながら走っているという事です。記録はほとんど気にしないという人が圧倒的に日本よりも多いですね。コロナ禍、15000人規模の10kmの大会があつたのですが、みんなマスクもしないで和気あいあいです。私を楽しんでいました。走ったあとは、ワイワイガヤガヤ話を楽しみながら、ビールやウォッカを飲みます。それを楽しみに走っているランナーもいます。私はテキサスですが、アメリカは多民族国家なので、都市によってさまざまな人(ランナー)がいます。ただ、共通しているのは、やはり「レースを思いっきり楽しんでいる。」ということですね。この月例川崎マラソンでもそういう方が多いように感じました。アメリカ的と言えそうです。私は6月のお手伝いをしたあと、アメリカに帰ります。また、日本に戻つて来た時は、月例川崎マラソンにお手伝いに来ます。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。



- ①ゼッケンは胸・背へ着け、バーコードは胸ゼッケンの左下へ吊り下げて下さい。
②大型記録簿発行は 申し込みとなりまして。
③連続賞は5・15・30・50・75・100・150・200・250・300回があります。
④棄権届「郵便振替」
名義：新日本スポーツ連盟RC
番号：0026014133100